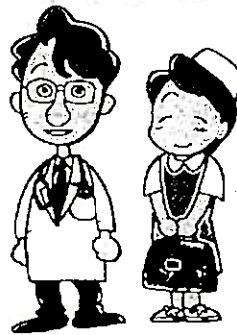


## 長崎在宅Dr.ネットについて

### Dr. ネットとは？

「長崎在宅Dr.ネット」(ながさきざいたくドクターネット)は、在宅訪問診療や往診を複数の医師が連携して行ないます。複数の医師が連携することで24時間対応を実現し、患者さんが安心して在宅療養を行えるようにすることを目的としています。平成15年3月に結成され、広く長崎市内の診療所の先生にお集りいただきました。実際には、患者さんの居住地にあわせて、主治医を決め、さらに、副主治医がバックアップとして控え、訪問診療の分担や万が一の際の緊急対応をおこなうシステムを作っています。

尚、「長崎在宅Dr. ネット」は平成20年1月28日にNPO法人となりました。



### Dr.ネットの仕組み

長崎在宅Dr.ネットでは、正会員(連携医)、準会員(協力医、病院医師)、賛助会員に分類し参加いただいております。さらに連携協力機関を設けております。

#### 正会員

連携医と称し、主治医として治療に当たる者とこれを連携協力して補佐する副主治医からなる。

#### 準会員

①協力医と称し、皮膚科、眼科、脳外科、麻酔科、形成・整形外科、婦人科など専門性の高い診療科の医師で連携医からの医療相談を受け、必要に応じて往診を行なう者とする。または長崎市近郊ではない地域に所在し、本会の趣旨に賛同する者とする。

②病院医師と称し、病院、又は大学に勤務する医師で、当組織の趣旨に賛同する者。病診連携を実践し、専門的な立場よりの助言等を行なう。

#### 賛助会員

病診連携を進めることに賛同し、専門的な立場から助言・指導を行う者。

#### 連携協力機関

## 長崎在宅Dr.ネットについて

- Dr.ネットとは？
- Dr.ネットの仕組み
- 利用方法
- Q&A
- Dr.ネットの御案内(PDF)
- 長崎在宅Dr. ネット定款
- 平成19年度事業報告書

### Dr.ネット関連文献

- Dr.ネット発行物
- 原著
- 新聞掲載記事
- 雑誌掲載記事(インタビュー)
- その他
- HTML

### Dr.ネット情報

- 会員名簿
- 役員名簿
- 地域検索
- 地図
  - 正会員
  - 準会員(協力医)
  - 準会員(病院・施設医師)

### 活動内容

- 訪問診療支援事業
- 学会発表事業
- 医療情報交換事業
- 学術講演開催会事業
- 症例検討会事業
- 世話人会
- 理事会
- 総会

## 長崎市歯科医師会口腔リハ部会

長崎市歯科医師会では、訪問歯科診療を引き受ける受け皿として、口腔リハ部会の「口腔リハ協力歯科医」を組織。2003年12月、この機関と「長崎在宅Dr.ネット」との連携協力開始により訪問歯科診療が必要な場合でも、協力機関を利用し、患者さんの御要望にお答えできるようになりました。

このように、いかなる専門分野においても、きめ細かく対応できるシステムを構築しております。

### 利用方法

本組織は在宅医療に情熱をもつ診療所、病院の医師が作ったものであり、営利を目的とするものではありません。  
次のような方法で御利用ください。

#### 入院中の場合

現在入院中だが、自宅へ帰りたい患者さんやその御家族



まず主治医の先生と相談してみてください。

自宅療養が可能と判断していただいた場合、まず従来からのかかりつけの開業医の先生と相談してください。

しかし、残念ながら往診や在宅訪問診療を頼めない場合



「長崎在宅Dr.ネット」へお問い合わせください。

入院中の病院の主治医の先生、看護師さん、又は地域連携室の方に相談して「長崎在宅Dr.ネット」事務局へ御連絡ください。  
病状、居住地域医を考慮した上で、主治医及び副主治医(主治医の対応できない場合の補佐)を決めて御連絡いたします。

#### 自宅療養中の場合

現在の主治医の先生(かかりつけ医)とよく相談してください。  
それでも在宅診療への対応が困難な場合「長崎在宅Dr.ネット」事務局へ御連絡ください。

病状、居住地域医を考慮した上で、主治医及び副主治医(主治医の対応できない場合の補佐)を決めて御連絡いたします。

「長崎在宅Dr.ネット」の御案内

- 「長崎在宅Dr.ネット」の御案内(PDF)
- パンフレット(PDF)

Copyright c 1999-2006 Nagasaki Home Dr. Net. All rights reserved.

## Q&A

良くある質問にお答えします。

問：末期がんの患者でもいいのですか？

答：もちろんです。

現在は、在宅でもかなり高度な医療機器が使用できますので、入院レベルの医療が受けられると考えて下さい。

問：電話をかけたら、いつでもすぐに来てくれるのですか？

答：私たちは、在宅診療もする開業医の集まりです。診療所で外来診療もやってますし、夜に当直医がいるわけでもありません。そのため、緊急時以外はいつでもすぐに訪問できるとは限りません。ただ電話対応はできますので、判断は私たちにまかせて下さい。

問：特別なお金がいるの？

答：普通の保険診療の値段です。  
特別な費用はかかりません。

問：やっぱり入院したいと思ったら？

答：在宅療養に切り替えたからと言って、最後まで在宅という意味ではありません。いつでも方針の変更は可能です。在宅に移行しても病院医師と連携をとっているのもそのためです。



【お問い合わせ】

NPO法人 長崎在宅Dr.ネット事務局

〒850-0022 長崎市馬町21-1 B-13  
(長崎市市民活動センター「ランタナ」2階)

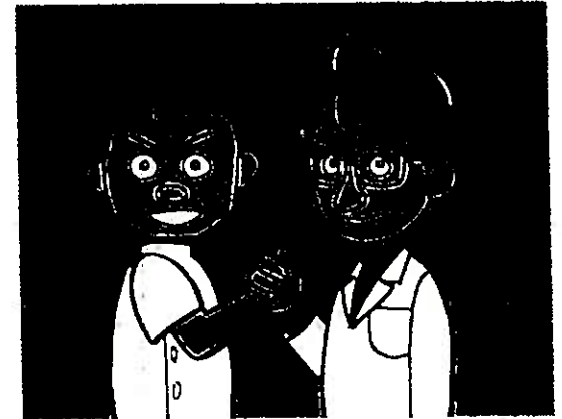
TEL : 095-811-5120

FAX : 095-811-5121

E-mail : dr.net@mxm.cncm.ne.jp

URL : <http://doctor-net.or.jp/>

# 在宅療養の お手伝いをします。



NPO法人

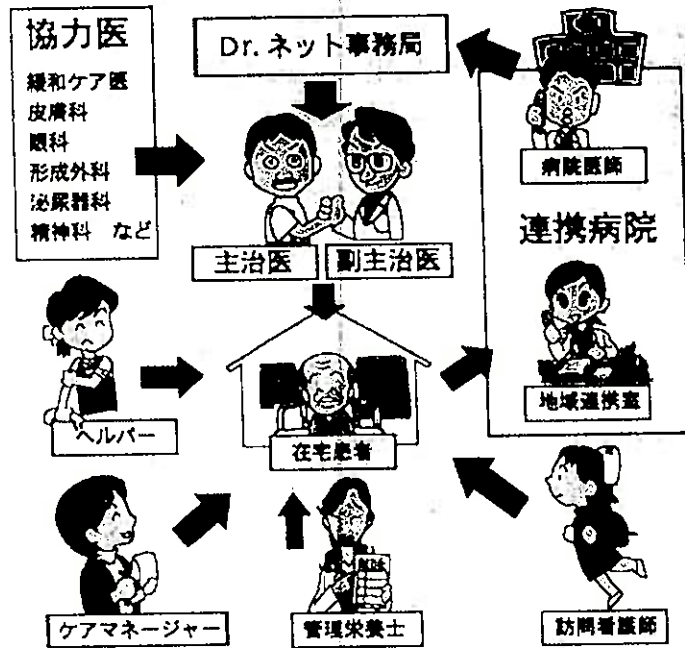
## 長崎在宅Dr.ネット

## [長崎在宅Dr.ネットとは?]

病気の治療を、自宅または介護施設で受けたいと希望される患者さんの主治医を見つけ、その在宅療養のサポートをする医師のネットワークのことです。

複数の医師や介護・福祉のスタッフと連携をとりながら、病院の治療に引けを取らない最適な在宅医療を提供します。

### 長崎在宅Dr. ネットの仕組み



## [長崎在宅Dr.ネットのモットー]

在宅医療を望む患者さんがいるのに、  
医師が対応できないという理由で  
自宅に帰れないことがないようにする!

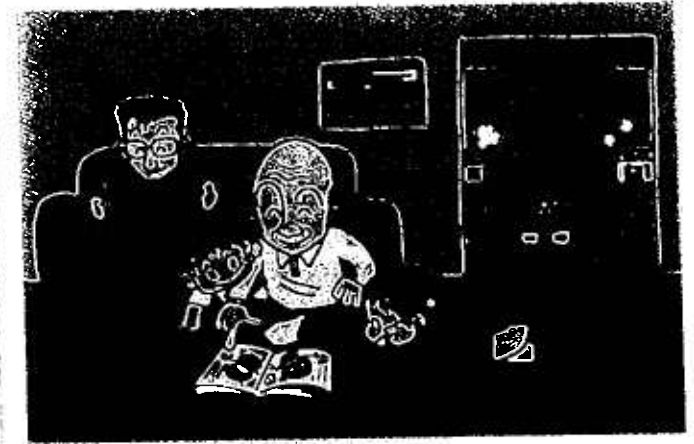
## [長崎在宅Dr.ネットの特徴]

長崎在宅Dr.ネットの最大の特徴は、在宅診療を複数の医師が連携して行なうことです。具体的には、患者さんの居住地域にあわせて、主治医を決め、さらに副主治医がバックアップとして控え、訪問診療の分担や万が一の際の緊急対応を行ないます。また我々のメンバーには、緩和ケア医・眼科・皮膚科・耳鼻咽喉科・形成外科・泌尿器科・精神科・婦人科などの専門性の高い開業医（協力医）や病院の医師もいます。難しい疾患の場合は、それらの先生方に相談をして診療をサポートしてもらっています。さらに訪問看護師・ケアマネジャー・ヘルパー・薬剤師・管理栄養士・歯科医にも協力をお願いしてチームを編成し、患者さんが安心して在宅生活を送られるように努力しています。



## [在宅療養では]

患者さんの生活の場（家庭・地域）で医療やケアを提供して、より質の高い生活を実現させることが目標となります。



「在宅」は「癒しの場」

## [Dr.ネットの歴史]

2003年3月 発足（開業医13名からスタート）  
2008年1月 NPO法人化  
2009年12月現在

- ・連携医（主治医・副主治医） 68名
- ・協力医 42名
- ・病院医師 37名

総計 147名